

長野県市長会 2月定例会 会議録（公開用）

令和8年2月5日（木）13：00～15：25

長野県自治会館 2階「大会議室」

0 黙祷

（小松事務局次長）

定刻になります。おそれいりますが、開会に先立ちまして、11月28日に市長在任中に亡くなられた前・安曇野市長の故・太田寛様をしのび、黙祷を捧げます。皆さま、ご起立いただき、心静かに祈りください。黙祷――。

（一同、起立して黙祷）

（小松事務局次長）

黙祷を終わります。ありがとうございました。

1 開会

（小松事務局次長）

それでは、ただ今から長野県市長会定例会を開会いたします。しばらくの間、会議の進行は、事務局で進めさせていただきますので、よろしく願いたします。はじめに申し上げます。本日の定例会でございますが、非公開の部分を除き会議録をホームページ上で公開する会議としております。事務局において作成した会議録をホームページに掲載させていただきますので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。また、報道の皆様にご案内いたします。本日の会議は、一部非公開となっております。お配りしてあります会議次第の「県からの施策説明」以降が非公開となりますので、ご承知おきください。

2 会長挨拶

（小松事務局次長）

それでは、はじめに、白鳥会長からご挨拶をお願いいたします。

（白鳥会長）

はい、皆さんこんにちは。先ほどの黙とうで太田さんのあの優しい顔を思い浮かべながら、黙祷させていただいたと思います。本当に残念ですけれども仕方ないことかなと思います。

さて、新年を迎え、早くもひと月が経ちました。旧年中は、格別のご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。本日は、長野県市長会2月定例会を開催いたしましたところ、市長の皆様方におかれましては、新年度の予算編成や、3月議会に向けた準備

など、大変ご多忙の中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。はじめに、当市長会を長年牽引されました 太田寛前・安曇野市長さんが、在任中の11月28日、享年69歳にてご逝去されました。太田前・市長さんは、安曇野市の発展と、数々の改革に成果を残され、その温厚なお人柄と情熱は、今後も私たちの指針となることでしょう。謹んでご冥福をお祈りいたします。そして、1月11日に告示のありました安曇野市長選挙におきまして、初当選を果たされました中山 栄樹市長さんにおかれましては、このあとご挨拶をいただきますが、健康にご留意のうえ、市政はもとより19市並びに長野県の発展に対して、お力を発揮していただきたいと存じます。さて、昨年末には「いわゆる学校給食の無償化」として、急激な地方負担が危惧される状況が持ち上がり、市長の皆さんには、全国市長会からの依頼に呼応して、急遽の要望活動にご協力いただいたことに感謝申し上げます。おかげ様をもちまして、基準額の引き上げや、都道府県への交付税とすることなど、一定の方向性は得られたものと考えます。しかしながら、名称を「学校給食費の抜本的な負担軽減」としたものの、保護者には「無償化」という言葉が浸透してしまっている実情や、今後の制度設計等、残された多くの課題については、引き続き注視していく必要があります。また、先月28日には、信州の森を守ろう！として、長野県や関係団体とともに「林野火災防止共同宣言」を発出しました。市長会からは副会長の小泉小諸市長に出席していただいたところです。先月の山梨県での大規模な山林火災に始まり、既に、県内でも林野火災が多く発生しております。気象庁からは、30年に一度の雨の少ない年になるとの予測も出されておりますので、住民に対する注意喚起の広報については、特に力を入れる必要があります。一方、国では、1月23日に通常国会が召集されましたが、その冒頭で衆議院が解散され、投開票日である2月8日までの選挙戦に突入しております。閣議決定されている令和8年度一般会計予算では、物価高を乗り越え、危機管理投資と成長投資を通じて「強い経済」を実現する総合経済対策として、総額で約122兆円と過去最大の規模であります。予算成立が4月にずれ込む見通しであるとの憶測も出ております。医療機関や介護サービス事業所等における物価上昇や賃上げへの対応支援のほか、電気・ガス料金の負担軽減、ガバクラ標準システム移行後の運用経費増加の対応、国土強靱化、クマ被害対策の推進など、市長会から要望してきた重要な施策が多く盛り込まれておりますので、速やかな予算成立を切に願うところであります。本日の定例会では、令和8年度市長会の事業計画及び予算等につきましてご協議いただくほか、県の施策説明に加え、信州大学の古山教授による特別セミナーがあります。様々な課題に対して、県と市町村が一丸となって取り組む必要がありますので、積極的な意見交換や情報共有をお願いいたします。本日の会議が、新年度に向けての有意義な会議となりますことをご祈念申し上げ、定例会の開会にあたりましてのご挨拶といたします。

(小松事務局次長)

ありがとうございました。

3 当選市長紹介

(小松事務局次長)

続きまして、先ほどの会長の挨拶にもございましたが、本年11月開催の市長会定例会以降に当選されました市長をご紹介させていただきます。1月11日告示の安曇野市長選挙におきまして、初当選をされました中山栄樹安曇野市長様です。おそれ入りますが、その場で一言ごあいさつを頂戴したいと存じます。

(中山安曇野市長)

貴重なお時間をいただきまして誠にありがとうございます。今ご紹介がありましたけれども、1月19日付けで安曇野市長に就任させていただきました中山栄樹と申します。よろしくお願ひしたいと思ひます。また、生前、太田前市長につきましては、在職中には皆様に大変お世話になりましたことをこの場をお借りして厚くお礼を申し上げたいと思ひます。ありがとうございます。私もまだ市長になって今日で15日目ということで、まだなかなか右左のまだわからない部分もありますけれども、皆様のご指導を賜り、何とか務めさせていただきたいと思ひますので、今後もよろしくお願ひいたします。

(小松事務局次長)

ありがとうございます。それでは、会議に移りたいと存じます。ここからは慣例により白鳥会長に会議を進めていただきたいと思います。会長、よろしくお願ひいたします。

4 会議事項

(1) 会務報告

(白鳥会長)

それでは、早速、会議に入ります。はじめに、「会務報告」につきまして、事務局長から説明をお願いします。

(福田事務局長)

事務局長の福田でございます。着座でご説明申し上げますよろしくお願ひいたします。資料の方は5ページからご覧いただきたいと思います。昨年11月以降の会議報告でございます。まず11月定例会でございます。11月19日に長野市ホテル国際21において開催をされました。市長会部会報告等についてのご協議をいただいた後に、県と市町村との協議の場などについてご報告いただきました。その後9ページでございます6に記載の知事との懇談会を挟みまして、プラチナ構想ネットワークによる教育関係政策懇談会として、小宮山会長他、ご覧の方々からご講演をいただいたところでございます。下段2の役員会でございますが、定例会に先立ち開催をされております。次のページ6ページをお願ひいたします。全国市長会の関係でございます。11月13日に政策推進委員会、理事評議員合同会議等一連の会議が開催をされました。この席上、先ほどもお話ご

ございましたとおり、いわゆる学校給食の無償化について、地方に対する説明がないまま、半分の負担を余儀なくされるということが三党合意に基づく検討状況として情報が伝えられたところをございまして、この席上これを改めていただくべく、緊急要望等の対応が必要であるということになったところをございます。なお、下の12月16日Web会議で政策審議会社会文教委員会等の合同会議が開催をされまして、この問題につきまして三党などとの協議の状況が報告され、意見交換が行われております。次のページ、今年の1月18日にこれも同様に定例の政策審議会議事協議、合同会議等が開催されております。諸問題についての意見交換やあるいは全国市長会の予算等についての協議が行われたところをございます。5長野県の副市長・総務担当部長会議をございます。1月23日にここ自治会館において開催をされまして、新規15議題、再提案12議題の計27議題のご審議をいただいたところをございます。9ページをご覧いただきたいと思います。6の知事との懇談会などの県と市町村との協議の場につきましては記載のとおりをございます。最後に10ページの方をご覧いただきたいと思います。要請要望活動をございます。11月の定例会におきましていわゆる学校給食無償化の問題に対しては、県市長会としても対応していく必要があるというお話を頂戴をいたしまして、町村会の御協力を得まして知事町村会長との連名で、11月27日に東京において、県関係国会議員に対する要望を行ったところをございます。小泉副会長、柳田総務文部会長にご出席をいただきました。また、12月8日には文部化学省に対して6団体連名で私が会長代理として要望書の手交をしてまいりました。また、それと前後いたしまして3三党の県連県本部等に対しても要望書の手交交付等をしたところをございます。説明は以上をございます。

(白鳥会長)

この件につきまして、ご質問等をございますか。

(発言は無く)

(白鳥会長)

ご発言がございませぬので、「会務報告」につきましては、以上といたします。

(2) 協議事項

(白鳥会長)

続きまして、「協議事項」に入ります。はじめに、「令和8年度長野県市長会事業計画(案)について」及び「令和8年度長野県市長会歳入歳出予算(案)について」は関連がございますので、一括審議いたします。事務局長から説明をお願いします。

(福田事務局長)

はい、13ページ資料25をご覧いただきたいと思います。まず市長会の来年度の事業計画案をございます。会議をございます日程の固まってまいりまして改めてお知らせ

をしたところでございますが、総会につきましては春の総会は4月22日、自治会館において、また持ち回り開催をお願いしております。8月の総会につきましては、8月27日に伊那市において開催をいたします。伊那市さんには大変お世話になりますどうぞよろしくお願い申し上げます。定例会につきましては例年と同様に全国市長会議の前日6月9日に東京都において開催される他、11月24日、9年2月8日にそれぞれ開催をいたします。部会については10月21日22日の両日に亘り開催をいたします。役員からご覧のとおり、総会定例会に先立ち実施をする予定でございます。知事との懇談会は、11月の定例会に合わせて実施をいたします。また北信越市長会総会でございますが、春の第188回につきましては、5月21日、22日、諏訪市において開催をされます。この受け入れに当たりまして諏訪市さんには大変ご苦勞いただいているところでございます。また、岡谷市さん、茅野市さんにもご協力をいただくこととなっております。どうぞよろしくお願い申し上げます。秋は10月15日、16日に富山県滑川市で行われる予定でございます。また、全国市長会議は6月10日に東京都で開催されます。14ページをご覧くださいと思います。副市長総務担当部長会議でございますけれども、7月10日に中野市、それから9年1月22日に自治会館において開催をいたします。7月の会議には中野市さんに大変お世話になりますどうぞよろしくお願い申し上げます。

続いて予算等についてご説明を申し上げます。資料を20ページまでお進みをいただければと思います。まず、一般会計歳入歳出予算でございますが1億1614万1000円の予算規模でございます。続いて、21ページ歳入の部でございます。1款負担金1項各市負担金2058万6000円でございますが、11月19日の定例会でお認めをいただいたところでございます。平成9年度以降2058万6000円としておりました負担金につきまして、平成27年度から令和7年度まで減額措置をとらせていただいておりますが、人勸に伴う人件費の上昇、諸物価高騰に伴う会議の開催経費の増加等によりまして、繰越金が減少傾向にございます。加えまして、北信越市長会総会開催市への助成金、又は市町村振興協会からの運営費の助成についても減額が生じることなどを踏まえまして、令和8年度から負担金額を2058万6000円に戻すこととするものでございます。次に2項関係団体負担金でございます5963万8000円、人件費や部屋代等につきまして交通災害共済組合及び市町村振興協会から35%ずつ、また、残り30%を市長会で負担して、共通経費として支出をしているものでございます。また、昨年同様に市町村振興協会から地域活性化センター会費として266万円、さらに運営費の助成金として475万円を収入する予定でございます。運営費助成金につきましては、サマージャンボ宝くじの収益の大幅な減少等によりまして、市町村関係6団体一律に前年度を助成額から5%減額となったところでございます。2款受託収入につきましては、各市と市長会で委託契約を結びまして、軽自動車協会への軽自動車税申告書取り扱い委託料等として、1件36円をいただくこととしております。電子データ化につきましては1件78円としております。3款以降5款までは記載のとおりでございますが、6款繰入金につきましては、北信越市長会総会開催市への助成金に対応するため財政調整積立金より450万円を繰り入れる予定でございます。次に22ページの方をご覧くださいと思います。歳出の部でございます。主な歳

出のみ申し上げます。1 款会議費総会役員会定例会部会等に係る経費でございます。2 款事務局費でございます。職員の給与等の他、7 項の需用費につきましては前年度と比較して 69 万 1000 円の増となっております。これは軽自動車税申告書の印刷費が増えるものでございまして、実は軽自動車税の環境性能割については、県が賦課徴収を行っておりましたので、一部申告書を県と共同で印刷を行っていたものでございますが、税制改正におきまして環境性能割が廃止され、全額市町村税となることからこの印刷費を、来年度より全額市長会、町村会で負担することとなりました。このために印刷費が若干増えているものでございます。12 項負担金、補助及び交付金でございます。これは市からの職員 1 名の派遣に伴う負担金等でございます。23 ページでございます。4 款負担金補助及び交付金でございますが、北信越市長会が諏訪市における開催となりますので北信越市長会開催市交付金に加わっておりまして 448 万 2000 円の増となっております。続いて 24 ページ 25 ページにつきましては各市の負担金について、また後ほど、ご確認をいただければと思います。続いて 26 ページ職員退職金積立金特別会計でございます。歳入歳出予算額 2670 万 1000 円でございます。支出の部でございますが、当面支出の予定はございませんので予備費に計上をしております。それから 28 ページ財政調整積立金特別会計でございます。予算額 2495 万 9000 円でございますが、一般会計の繰出金として 450 万円を予定しているところでございます。令和 8 年度の事業計画案及び歳入歳出予算案につきましては以上でございます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

(白鳥会長)

この件につきまして、ご質問等はございますか。

(発言は無く)

(白鳥会長)

ご発言がございませんので、ただ今の 2 件につきまして、それぞれ原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声があり)

(白鳥会長)

ご異議がないようですので、原案のとおり決定することといたします。次に、「長野県市長会会議規則の改正(案)について」を審議いたします。事務局長から説明をお願いします。

(福田事務局長)

はい、通しページ 30 ページ資料 4 の方を御覧いただきたいと思います。市長会会議規則の改正についてでございます。これにつきましては北信越市長会総会が諏訪市で開催

されますが、昨今の急激な物価高騰に伴う過大の経費負担が発生することが予測されております。今後の開催市における費用負担を軽減できますように会議開催費用に対する助成金の上限額を増額させていただくものでございます。現行 400 万円以内となっておりますものを改正案 450 万円以内とさせていただく内容でございます。この他、所要の改正といたしまして、会議の運営、総会の日程に関する規定でございますが、現状 1 日で開催をしておりますので、現状に合わせて改正をすること、それから様式の改正として、会議開催報告書の押印を省略できることとするなどなどの改正を含めて行うこととしております。施行は来年度 4 月 1 日でございます説明は以上でございます。

(白鳥会長)

この件につきまして、ご質問等はございますか。

(発言は無く)

(白鳥会長)

ご発言がございませんので、この件につきまして、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声があり)

(白鳥会長)

ご異議がないようですので、原案のとおり決定することといたします。ここで諏訪市長さんからご発言があるそうですのでお願いします。

(金子諏訪市長)

ただいまは規則の改正や予算について、この 5 月に開催されます北信越市長会総会のことと皆さんにご承認をいただきましてありがとうございます。岡谷市さんと茅野市さんとの協力をいただきながら、また IT 化もありますので、トライアルを試みようとしているところもあります。何とか皆さんに喜んでいただけるような成果、成功裏に収められるよう努力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。本日はありがとうございます。

(白鳥会長)

はい、ありがとうございます。次に、「市長会から選出する各種団体等の役職について」を審議いたします。事務局長から説明をお願いします。

(福田事務局長)

はい、通しページ 38 ページ資料 5 の方をご覧くださいと思います。市長会から選

出する各種団体等の役職員についてでございますが、安曇野市の中山新市長さんのご就任に伴いまして太田前市長様にお願いしておりました役職をお引き受けいただければと考えております。具体的には一般財団法人長野県林業労働財団の理事、また、長野県森林審議会委員についてお願いをしたいというものでございます。説明は以上でございます。

(白鳥会長)

この件につきまして、ご質問等はございますか。

(発言は無く)

(白鳥会長)

ご発言がございませんので、この件につきまして、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声があり)

(白鳥会長)

ご異議がないようですので、原案のとおり決定することといたします。以上で協議事項を終わります。

(3) 報告事項

(白鳥会長)

次に、「報告事項」に入ります。「令和8年度の部会所属について」、事務局長から説明をお願いします。

(福田事務局長)

はい。資料6-1 39ページでございますが資料6-1は部会の設置要綱でございます。41ページの方までお進みをいただければと思います。令和7年度、8年度の部会所属の状況でございますが、令和8年度も7年度と同じ部会への所属をお願いしたいと考えておりますが、安曇野市中山新市長さんには先ほどと同様に、経済部会所属をいただくということにさせていただきたいと思っておりますので、ご確認をいただければと思います。

(白鳥会長)

この件につきまして、ご質問等はございますか。

(発言は無く)

(白鳥会長)

ご発言がございませんので、本件につきましては、お示しのとおりとさせていただきますこととしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声があり)

(白鳥会長)

ご異議がないようですので、本件はそのように取り扱わせていただきます。

(白鳥会長)

続いて、「林野火災防止共同宣言について」、事務局長から説明をお願いします。

(福田事務局長)

はい。資料7の43ページでございます。県民を守る県民から始める林野火災防止共同宣言ということで1月28日に県、市長会、町村会それから農協中央会、森林組合連合会、消防長会等の関係団体によりまして、ご覧のと通りの共同宣言が行われたところでございます。市長会からは小泉副会長にご出席をいただきました。内容はご覧のとおりでございますが、林野火災の防止に取り組む決意の宣言をいたしまして、県民の意識を高めていただくために行ったものでございます。各市におかれても林野火災防止のための様々なご努力をいただいているところかと思いますが今後ともどうぞよろしくお願いを申し上げます。説明は以上でございます。

(白鳥会長)

この件につきまして、ご質問等はございますか。

(発言は無く)

(白鳥会長)

本件につきましては、各市においても、できる限りの取組をお願いします。以上で報告事項を終わります。

(4) その他

(白鳥会長)

「その他」に入ります。事務局からは何かございますか。

(福田事務局長)

はい。2点ほど報告を申し上げたいと思います。いずれも昨年秋に市長会の課題ということで各市の市長さんにお時間を頂戴いたしまして少し説明をさせていただいたもの

でございます。全員へのご説明まではかなわなかったのですが、その際にお話しした項目でございまして、その後の状況を含めてご説明申し上げたいと思います。まず一点目、私ども事務局を兼ねております市町村振興協会の関係でございます。振興協会ではサマージャンボ宝くじの収益を交付金助成金の財源としておりますが、昨年のサマージャンボにつきましては売り上げが減少いたしまして、協会の収入といたしましては前年比85%と15%ほどのマイナスで、約1億円の減収となったところでございます。この結果、協会では今年度8300万円を超える財産を取り崩さざるを得なかったわけですが、全国協会によりますと、発売最終週に全国で線状降水帯が多発したことが最大の売り上げが落ち込んだ原因であるということでございます。その後協会から来年度の交付金は減る見込みであることにつきまして、各市の財政担当課にもそれぞれお伝えをさせていただいておりますが、昨日、振興協会の理事会、評議員会がございまして、来年度の予算が承認をされたところでございます。これもこの後、財政担当課の方にお知らせをいたしますけれども、基金交付金で2億8000万円から2億4000万円と4000万円の減、地域活動助成事業は1億7000万円だったものが1億4000万円と3000万円の減、この他、各助成団体のご了解をいただきながらそれぞれ助成金の減額を行いました。市長会に対する助成金も5%減額となったところでございます。市長会としては経費の節約に努めてまいりたいと考えております。振興協会といたしましては金利が上昇しておりますので運用に努め、できる限り事業費を確保するとともに、来年度につきましては、サマージャンボの制度の見直しも検討されております。酷暑を避けるため、発売期間の前倒しを行う、あるいは現在ジャンボとミニの2併売でございまして、3併売、3種類の類型にするとして、詳細はまだ公表されておられませんけれども、さらに発売額を増額していく、こういう改正が行われる予定でございまして、売上及び交付金の増も期待をされるところでございます。協会といたしましてはその状況を注視するとともに、引き続き販売促進に努めてまいります。

2点目、事務局の人事制度の改正でございます。現在、局長、次長を除くプロパー職員については、管理監督職への登用を一切しておりませんが、長年勤務し優秀な職員に対してモチベーションの向上に繋がるよう管理監督職への登用の道を開きたい旨をご説明させていただきました。全員女性でございますので女性登用に繋がるということで皆様からご賛同いただいたところでございまして、来年度から必要に応じて次長補佐又は担当課長の職を置くことができることと改めたいと考えております。実際の登用はもう少し先になりますけれども制度改正をさせていただく点についてご報告を申し上げる次第でございます。以上でございます。

(白鳥会長)

市長の皆さんから、この機会に何かご発言はございますか。

(江沢飯山市長)

飯山市でございますけれども、昨日か一昨日でございますが、県の方から部落問題に

関します、いわゆる曝しが、長野県下に非常に多く出回っているということで、資料をいただき、県の方で法務局へは一括対応するというごさございました。私どもとしては飯山市の地名、あるいは人名なども挙げられており、大変遺憾だと思いつ同時に県の方で一括対応を法務局にさせていただくということで、それについては大変ありがたいことだと思っております。皆様の中でこれに関連してご意見なり、お聞かせいただけることがあればお聞かせいただきたいと思つて発言させていただきます。

(白鳥会長)

何かこれに関して皆さんの方でありますか。

(柳田佐久市長)

概要については飯山市長さんのお話のとおりでありますがつ、県の方で一括して法務局へということも一つの案だろうと思つたのですが、非常に悪質な差別事象と捉えています。佐久におきましてはかねてより小諸市長さんと一緒に、非常に悪質な同和地区の映像を撮つてですね、この地域の特徴的な職業、特徴的な苗字、そういったものの映像を撮つてYouTube上で課金させるような形か、それをゲートウェイにして実際には有料サイトの導入に結び付けているという形、言つてみれば差別という事象を、金儲けとか、経済活動に結び付けていくという、大変悪質なものだと思つています。それについては県の方で取りまとめということであるならば、こういう動画サイトへの掲載についての抗議も含むということでありましたので、私としては県で行うに加えて、そういったものに対する行動を一緒にできる自治体について呼びかけるようなことがあれば、ぜひご一緒させていただきたいということをお話させていただいたところでもあります。この同和問題については、非常に県下で濃淡があるのも事実であろうかと思つていますが、大変厳しい姿勢で臨んでいくことが重要じゃないかなということをおつているところがございます。県の方にはそのようなことで申し上げさせていただきます。

(白鳥会長)

そういう事案が出ているようではすけれども、まだ確認してない市長さんもいらっしゃるかもしれません。それぞれ確認をして県の方での対応と、場合によっては各自治体でも呼応しながらやつていくというような話だと思つます。この件は以上とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「よい」との声があり)

(白鳥会長)

それでは、「その他」は以上といたします。この後、県からの施策説明になりますが、ここからの時間は非公開で行いますので、報道の皆様はご退出ください。

----- (以下、非公開) -----

5 県からの施策説明

6 特別セミナー

7 閉会

(白鳥会長)

円滑な会議の進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。本日予定して
ました会議事項は、すべて終了しましたので、これで進行を事務局にお返しします。

(小松事務局次長)

会長、長時間の進行、ありがとうございました。以上をもちまして、2月定例会を閉
会といたします。お疲れ様でした。